

ThermoConnect TCon2



JA

取扱説明書とインсталレーションマニュ
アル..... 2



目次

1 本書類について	3	11 ヒーターでの接続用プラグ	9
2 保証と責任	3	12 QRコードステッカー	9
3 安全指摘事項	3	13 第一回目始動	10
4 規定にもとづく使用	4	14 エラー通知	11
5 制御	4	15 取付け法規定	12
6 ボタン	4	16 整合性声明	12
7 携帯電話用アプリ	5	17 インターフェース記述	13
8 My Webasto Connect ウェブサービス	5	18 技術データ	15
9 サブスクリプション	6	19 尺法	15
10 インストールと電気接続	6		

1 本書類について

1.1 本書類の目的

この取扱説明書と取付けマニュアルは本製品の一部であり、ThermoConnect TCon2の安全操作のためのユーザーインフォメーションを含みます。この取扱説明書と取付けマニュアルにはコントロールパネルの全機能が説明されています。

 ヒーターの取扱説明書、取付けマニュアル、そしてそこに記載の安全指摘事項を注意深く読み、遵守してください。

指摘事項

機能を実際に利用できるかはインストールしたヒーターにより異なります。

1.2 本書類の取扱い

– ThermoConnect TCon2の操作前にこの取扱説明書及びヒーターの取付けマニュアルと取扱説明書を読み、指示に従ってください。

- 本取扱説明書と取付けマニュアルはヒーターの次の所有者またはユーザーに手渡してください。

1.3 シンボルの使用と強調

シンボル[■]の付いたテキストは添付されている書類か、
<https://dealers.webasto.com>において Webastoに問い合わせることのできる別の書類を指摘します。

- シンボル[■]の付いたテキストは技術特性を指摘します。
- シシンボル[▲]または[■]の付いたテキストは考えられる損傷、事故または負傷の危険を指摘します。
- シンボル[△]の付いたテキストは技術特性を指摘します。
- シンボル[►]の付いたテキストは取り扱いについての説明です。

2 保証と責任

Webasto は取付けマニュアルと取扱説明書を遵守しなかったことにより発生した瑕疵と損害に対する責任は負いません。この免責事項は特に以下の場合に適用されます：

- 機械的影響によるヒーターの損傷
- 研修を受けていない者による修理
- 点検とメインテナンス指示事項を遵守しなかった場合
- Webastoサービス認証店ではない工場による修理
- Webastoの許可なしでの装置改造
- 不適切な使用
- オリジナルではない交換装置の使用。
- 不適切な付属部品の使用

3 安全指摘事項

⚠ 危険

爆発の危険

可燃性スチーム、可燃性塵埃と危険物（例、ガソリンスタンド、給油設備、燃料、石炭、木材または穀物倉庫）周辺。

▶ ヒーターのスイッチを入れたり、または作動させないでください。

⚠ 危険

中毒と窒息の危険

排気ガス排出装置のない閉鎖空間内ではヒーターのスイッチを入れたり、または作動させないでください。

▶ ヒーターは、プログラミングされた暖房開始の場合を含め、スイッチを入れたり、作動させないでください。

⚠ 危険

火災の危険

温風内の可燃物または液体。

▶ 排気が放熱するように取り付けてください。

4 規定にもとづく使用

コントロールパネル ThermoConnect TCon2 は現在、以下の使用が認可されています: Webastoのウォーターヒーターのスイッチ入/切。

ThermoConnect TCon2 には統合GPSアンテナとeSIM (組込みSIM)があります。

5 制御

エアーヒーターとウォーターヒーターを操作する方法は3つあります:

- 植包のボタン
- 携帯電話のThermoConnectアプリ
- 「My Webasto Connect」ウェブサイトから

👉 指摘事項

ヒーターの入力はモバイルネットワークの受信状態により遅れる場合があります。

👉 指摘事項

車両モデルにより車両インフォメーションシステム内で標準暖房作動後に静止電流が高まっている旨の通知が出る場合があります。これは特に車両がモバイルネットワークへのアクセスのない場所（例、地下駐車場）に止められている場合に生じる場合があります。

6 ボタン

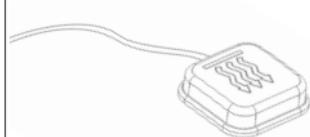


図 1

👉 指摘事項

ボタンはドライバーの視界内の操作できる場所になければなりません。ボタンを視界内の簡単に手の届く場所に取付けてください。

ボタンは事前設定した時間でエアーヒーターとウォーターヒーターのスイッチを入/切します。

▶ エアーヒーターとウォーターヒーターのスイッチを入れるためにボタンを押してください。

事前設定の標準時間は必要に応じて変えることができます。参照 8 "My Webasto Connect ウェブサービス" 頁 5を参照。

ボタンの照明は状態を表示します:

- LEDが点灯しない - ヒーターのスイッチは切れています。

- LEDが緑に点滅する - ヒーターは接続されていません。無線ネットを捗しているか、再スタートが行われます。

- LEDが緑に点灯する - ヒーターのスイッチは入っています。

ThermoConnect TCon2 レシーバーはボタンで再スタートまたはリセットすることができます。

- 再スタート、参照 6.1 "再スタート" 頁 5 を参照

- リセット、参照 6.2 "設定のリセット" 頁 5 を参照

6.1 再スタート

► ボタンを10秒間、押し続けてください。

► ボタンを離してください。

- ThermoConnect TCon2は再スタートします。

- ThermoConnect TCon2 の再スタート中にボタンの照明が点滅します。

6.2 設定のリセット

指摘事項

設定をリセットする際に以下のステップが実行されます:

接続の設定が工場設定にリセットされます。ペアのユーザーとユーザーの携帯電話番号が削除されます。設定したタイマーとポジションイベントが削除されます。

工場設定にリセットするための手順

- ボタンを10秒間、押し続けてください。
- ボタンを離してください。
- ボタンのLEDが点滅している際にボタンを3回押してください。

7 携帯電話用アプリ

ThermoConnect TCon2 は ThermoConnect App でコントロールします。これはインターネットに接続している互換性の携帯電話で操作することができます。

指摘事項

アプリのインストールについては 参照 13.1 "アプリを携帯電話にインストールする" 頁 10 を参照してください。

指摘事項

このアプリで全設定を実行できるわけではありません。ウェブサービスでより多くの設定を行うことができます。参照 8 "My Webasto Connect ウェブサービス" 頁 5 を参照。

8 My Webasto Connect ウェブサービス

指摘事項

すべてのアプリ設定は My Webasto Connect でも利用することができます。自動で同期化されます。My Webasto Connect ウェブサービスでは各設定についてのヘルプがあります。

ThermoConnect TCon2 設定はMy Webasto Connectウェブサービスで調整することができます。

9 サブスクリプション

ThermoConnect TCon2の使用にはアクティブなサブスクリプションが必要です。これにはサブスクリプション料金がかかります。普通契約約款は以下を参照してください。

<https://my.webastocommunications.com>.

サブスクリプション終了前に

ThermoConnect App及び/またはユーザーのメールアドレス(My WebastoConnectに登録されている場合)にリマインダーが送されます。

契約中のサブスクリプションは、My WebastoConnect to Connectウェブサービスで調べ、延長することができます。

指摘事項

サブスクリプションが終了前に延長されない場合には、サービスは停止されます。サービスの再作動には再作動料金がかかります。

10 インストールと電気接続

10.1 供給範囲



図2

- ① ThermoConnect TCon2
- ② ワイヤーハーネス
- ③ ボタン (照明と温度センサー付き)
- ④ QRコードステッカー (2x)

図示無し:

- マジックステッカー (2x)
- 取扱説明書と取付けマニュアル

10.2 接続

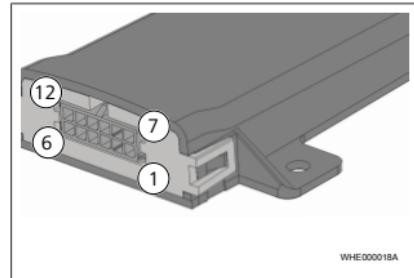


図3

- ① 黒 - スイッチアウトプット (0.5 A、コントロール時の電源電圧と同レベル)
- ② 茶色 - アース
- ③ 非接続
- ④ 青 - 統合温度センサー付きボタン (+0 V...+32 V、最小インピーダンス 10 kΩ、高レベル > 5 V、低レベル < 0.5 V)
- ⑤ グレー - スイッチインプット 1
- ⑥ 非接続
- ⑦ 非接続
- ⑧ 非接続
- ⑨ 非接続
- ⑩ 非接続
- ⑪ 非接続
- ⑫ 非接続

- ⑦ 赤 - 電源電圧 (+9 V...+32 V)
- ⑧ 茶色 - ボタン、アース
- ⑨ 緑 - ボタン、LED照明
- ⑩ グレー - ボタン、スイッチコンタクト
- ⑪ 黄色 - W-Bus
- ⑫ 非接続

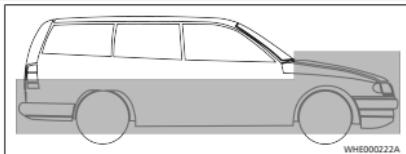
10.3 取付け位置

指摘事項

装置は図4で説明されているようにグレー域にインストールしないでください。

指摘事項

フロントガラス暖房あるいはブラインドシェード等の特殊ガラスを施した車両はThermoConnect TCon2の受信に影響を与えます。このような装置を施した車両についてはフロントガラスの近くに取付けることを避けるようお勧めします。

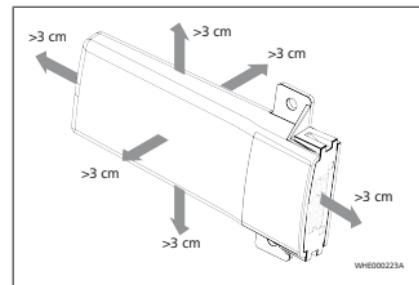


10.4 装置の取付け

ThermoConnect TCon2にはモバイルネットワークとGPS用のアンテナが組み込まれていますので、取付け場所に注意することが重要です。

▶ ThermoConnect TCon2 の取付け場所を選ぶ:

- ThermoConnect TCon2は車両内の乾燥した保護されている場所に取付けてください。
- ThermoConnect TCon2の各面は金属面から少なくとも3cmの間隔を保持しなければなりません。図5を参照。



ワイヤハーネスの敷設に注意してください。
図6を参照。

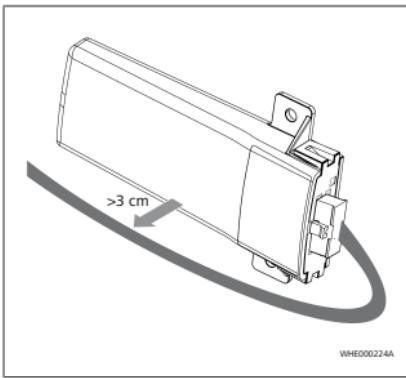


図6



警告 誤動作の危険

金属面の近くに取付けるとアンテナ機能に支障を生じさせます。これによりヒーターも損傷する恐れがあります。

► ThermoConnect TCon2 は金属面に取付けないでください。

モバイルネットワークとGPSシグナルを最良に受信できるよう、ダッシュボードの上部に取付けることをお勧めします。は勧奨範囲を表示します。

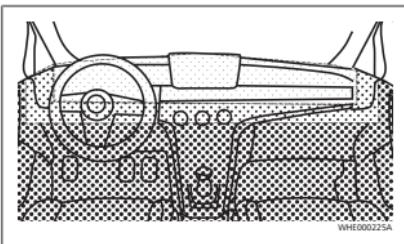


図7

	勧奨範囲
	良好な範囲
	勧奨できない範囲

このために・・・も参照する

■ 装置の取付け [▶ 8]

10.5 ボタンの取付け

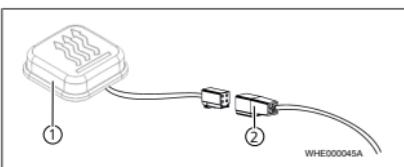


図8

① ボタン

② ワイヤーハーネス

指摘事項

プラグをケーブルから取外さないでください。

指摘事項

ボタンを取付けなければなりません。

指摘事項

ボタンには温度センサーがあります。取付け場所ではボタン周辺が換気されなければなりませんが、ボタンにエアーガ直接吹き掛からないようにしなければなりません。

指摘事項

ボタンはドライバーの視界内の操作できる場所になければなりません。

ボタンには4つの機能があります:

1. ヒーターのスイッチ入/切。
2. 新しいユーザーの確認。
3. 温度測定。

4. リセットまたは再スタートの実行、
参照 6.1 "再スタート" 頁 5/参照 6.2 "設
定のリセット" 頁 5を参照。
- ▶ ThermoConnect TCon2 ワイヤーハ
ーネスを接続する。
 - ▶ ボタンを保護域内の簡単に手の届く
場所に取付けてください。
 - 照明は作動中はいつでも目視できる
ようにしなければなりません。

10.6 ワイヤーハーネスの取付け

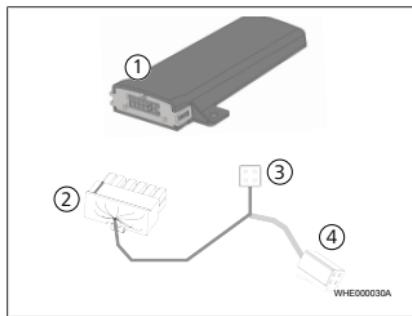


図9

(1) ThermoConnect TCon2

- ② メインプラグ
- ③ ヒーターのプラグ
- ④ ボタン接続

指摘事項

ThermoConnect TCon2 は
ThermoConnect TCon2ワイヤーハ
ーネスを使用してのみ取付けてくだ
さい。

11 ヒーターでの接続用プラグ

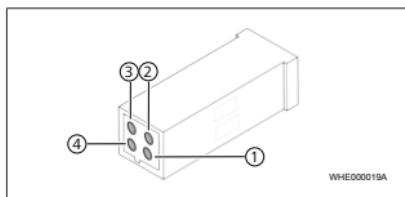


図10

- ① 黄色 - W-Bus
- ② 黒 - アナログ
- ③ 赤 - ピン30、電力供給
- ④ 茶色 - ピン 31、アース

ヒーター・ワイヤーハーネスも参
照。

JA

12 QRコードステッカー



図11

QRコードステッカーはThermoConnect App
をThermoConnect TCon2装置と接続するた
めに必要です。

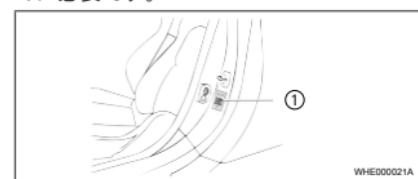


図12

- ▶ ステッカーを携帯電話でスキャンで
きる場所に貼り付けてください。例
として車両ダッシュボード横のAピラ
ーまたはBピラー、あるいはヒューズ
ケースのカバー。

- ▶ 他のステッカーはこの書類の裏面に貼り付けてください。

13 第一回目始動

13.1 アプリを携帯電話にインストールする

アプリはアップル・アプリストアとグーグル・プレイにあります。

- ▶ 携帯電話がインターネットに接続していることを確認してください
- ▶ 適切なアプリストアを呼び出し「ThermoConnect」を探してください。このステップはQRコードを使用して実行することもできます。
 - アップル・アプリストアは図13を参照
 - グーグルプレイは図14を参照



図13



図14

- ▶ ThermoConnect Appを携帯電話にインストールしてください。
- ▶ 携帯電話を取り扱い説明にもとづきアプリ内でThermoConnect TCon2に接続してください。参照 13.2 "携帯電話を接続する" 頁 10を参照。

13.2 携帯電話を接続する

- ✓ 最初にThermoConnect Appをインストールしてください。

全4ステップの第1ステップ



図15

- ▶ アプリをWebastoアイコンをタップして呼び出してください。

全4ステップの第2ステップ

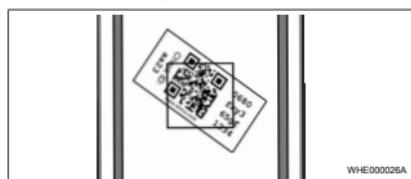


図16

- ▶ QR-Codeを携帯電話でスキャンしてください。QRコードは車両とこの取扱説明書の裏面に貼り付けられています。QR Codeは代わりにリモートサーバーにも貼り付けることができます。(参照 12 "QRコードステッカー" 頁 9を参照)。

全4ステップの第3ステップ

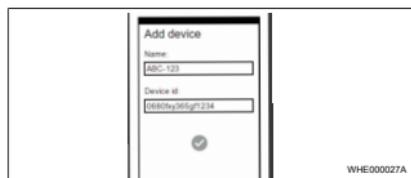


図17

- ▶ 次に適切な名前をThermoConnect TCon2に付け、✓をタップして確認してください。

全4ステップの第4ステップ

ThermoConnect TCon2が接続されました、そして使用することができます。詳しいインフォメーションは「<https://www.webasto-comfort.com>」を参照。

13.3 ユーザーの管理

ThermoConnect TCon2は多数のユーザーにより使用することができます。新しいユーザーを追加する場合には、この新しいユーザーのID通知が必要です（参照 13.2 “携帯電話を接続する” 頁 10を参照）。登録済みのユーザーはこのメッセージを ThermoConnect App 内で受取り、新しいユーザーを確認するか拒否しなければなりません。ユーザーが新しい携帯電話を使用し、これをアクセスなしで以前接続していた電話に接続しようとする場合には、ボタンで確認することができます。このためにボタンを10秒間押し続けてください。

14 エラー通知

以下のヒーターのエラーはThermoConnect アプリにエラー通知として表示されます。

 詳しいインフォメーションは、ヒーターの取扱説明書を参照してください。



メンテナンスと修理は研修を受けた専門工だけがおこなうことができます。

エラー通知 エラーコード 説明

ヒーターのオーバーヒート	0x06	オーバーヒート・ロックアウトが反応しました（ヒーターのオーバーヒート）。
--------------	------	--------------------------------------

ヒーターのロックアウト	0x07	ヒーターのロックアウトが作動しました。
-------------	------	---------------------

エラー通知	エラーコード	説明
ヒーターのロックアウト	0x87	永続的ヒーターのロックアウトが作動しました。
低電圧	0x84	供給電圧が低すぎます。バッテリーを充電してください、または車両電気装置を検査してください。
過電圧	0x04	作動電圧が長時間、許容最大値を超過していました。

15 取付け法規定

規則	許可番号
ECE R10	E17 10 R - 050151

本規則の規定は命令(EU)2018/858の適用域において法拘束力を有する規定となり、特別規定のない国々においても遵守しなければなりません。取付けマニュアルとそこに記載の指摘事項を遵守しない場合には、Webastoの責任は除斥されます。

WEEE規定 この製品は家庭用



廃棄物と一緒に廃棄してはなりません。



この製品は適用される法規定にもとづき廃棄してください。適切な廃棄方法に関するインフォメーションは各市町村の当局、管轄のリサイクルセンター及び/または現地の販売パートナーで得ることができます。

本規則の規定は命令(EU)2018/858の適用域において法拘束力を有する規定となり、特別規定のない国々においても遵守しなけ

ればなりません。取付けマニュアルとそこに記載の指摘事項を遵守しない場合には、Webastoの責任は除斥されます。

16 整合性声明

CE整合性声明とUKCA整合性声明

ThermoConnect TCon2 は、安全性、サイバーセキュリティ、EMC、および環境適合性に関する関連ガイドライン、規制、および規格に従って開発、製造、試験、および納入されています。Webastoは製品

ThermoConnect TCon2が当該命令と規定にもとづき製造され、供給されたことを声明する。

完全なCE整合性声明とUKCA整合性声明は、以下のダウンロードゾーン

<https://dealers.webasto.com> で呼び出すことができる。

17 インターフェース記述

インターフェース	型式	機能 / 説明	プロトコル/サービス	アクセス制御/認証	暗号化 / セキュリティプロトコル	入力検証 / 追加措置
4G接続	ネットワーク	セルラーデータ伝送用4Gモジュール	LTE、TLS/SSL、モバイル/ウェブアプ リ	SIMベース、サーバー認証	LTE標準、TLS/SSL	データパケットの整合性検証
操作ボタン	物理	デバイスの電源オン/オフと再起動を行う物理ボタン	-	物理的なアクセスが必要	-	10秒以上押した場合のみリセット。それ以外の場合は標準アクション
GPSモジュール	センサー	位置情報データ用の統合GPSモジュール	-	ユーザーの許可を得た正規アプリのみ	転送前の暗号化	精度と衛星測位の確認
加速度計	センサー	動き/向きの検出用内部加速度計	-	正規アプリのみ	-	ノイズと誤った測定値のフィルタリング

インターフェース	型式	機能 / 説明	プロトコル/サービス	アクセス制御/認証	暗号化 / セキュリティプロトコル	入力検証 / 追加措置
温度測定	センサー	デバイスのボタンでの環境監視用温度センサー	-	ユーザーアプリケーション経由でのみアクセス可能	-	指定された温度範囲内の検証
電圧測定	センサー	デバイスの供給電圧の測定	-	内部使用、ユーザーアプリ経由で閲覧可能	-	電圧値の範囲チェック
通話機能 (受信のみ)	通信 (4G)	デバイスは4Gモデム経由で通話を受信できます(音声機能なし)	4G音声	承認されたアプリのみが通話に応答できます	標準4G暗号化	着信の検証
SMS機能	通信 (4G)	4Gネットワーク経由でSMSを送受信	4G経由のSMS	正規アプリのみ	標準4G暗号化	送信者検証、SMSコンテンツの長さと形式の検証

インターフェース	型式	機能 / 説明	プロトコル/サービス	アクセス制御/認証	暗号化 / セキュリティプロトコル	入力検証 / 追加措置
Wバス (Webasto Bus)	通信 (バス)	Wバス プロトコルによるWebasto暖房システムとの統合	Wバスプロトコル	なし (Wバス対応デバイスであれば接続可能)	-	メッセージ形式と互換性の検証

表 1: インターフェース記述

18 技術データ

ThermoConnect TCon2 値	
作動電圧 [V]	9 から 32まで
平均消費電力 [mA]	15
作動/保管温度 レシーバー [°C]	-40 から +80まで

19 寸法

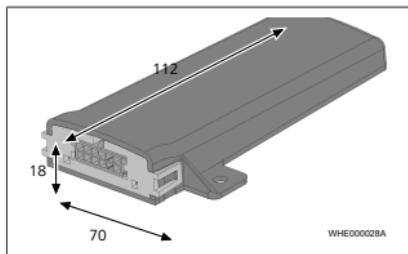


図 18
寸法単位はすべて mm

Webasto
Kraillinger Straße 5
82131 Stockdorf
Germany

UK only

Webasto Thermo & Comfort UK Ltd
Webasto House
White Rose Way
Doncaster Carr
South Yorkshire
DN4 5JH
United Kingdom



www.webasto.com

